

年 組 () 名前

サイン

◆ あおもりけん 青森県の草原で、そうげん 出産シーズンをむかえたしゅっさん とうぶつを み 見ることができます。



かん だち め 寒立馬 すくすく

東通村の尻屋崎公園ビジターハウス
近くの放牧地で、県天然記念物「寒立
馬」が かんたち 出産シーズンを迎え、生まれた
ばかりの子馬が健やかに成長してい
る。

馬の保護を行う村農林畜産課による
と、4月から今月3日までに計5頭が
誕生した。出産シーズンは6月まで続
くという。

(2025年5月10日 読売新聞青森版より)

【1】しゃしん 写真にうつっているのは、なんというどうぶつですか。

せんせい
※先生やおうちの
ひと
人といっしょによみ
ましょう。

【2】このどうぶつのせなかにかのって、あなたがすきなところをはしりまわっている絵を、うらにか
きましょう。

年 組 () 名前

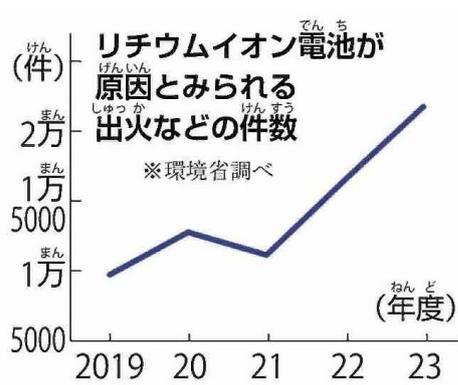
サイン

◆スマートフォンやゲーム機に使われることも多い「リチウムイオン電池」が、ごみとして出され、火災の原因となるケースが増えています。どんな注意が必要でしょうか。

リチウムイオン電池 ごみ処理で火災に

リチウムイオン電池は、充電して使うワイヤレスイヤホンや掃除機など幅広い製品に使われており、私たちの暮らしを支えています。製品の事故などについて調べている製品評価技術基盤機構(NTE)によると、リチウムイオン電池の中には、燃えやすい液体があり、強い衝撃が加わると大きな電流が流れて、発

スマホ・ゲーム機：幅広く使用



環境省は4月15日、全国の市区町村に、リチウムイオン電池やこの電池を使った製品を、ほかのごみと分けて回収するように呼びかけました。

環境省によると、全国のごみ収集車やごみ処理施設で、リチウムイオン電池が原因で煙が出たり、火災になったりしたケースは、2023年度は2万1751件で、2年前の約2倍です。ごみ処理施設が燃えて、施設の修理にたくさんのお金がかかった市もあります。現在、リチウムイオン電池の捨て方は、自治体によってさまざま。燃えないごみと一緒に捨ててしまう人もいます。環境省は、役所や公民館に専用ボックスを設置して回収することも勧めています。

ごみ処理の圧縮・粉碎は発火のきっかけに

火したり、煙が出たりすることがあるとされています。ごみの収集車は運ぶごみのかさを減らすため、集めたごみを圧縮することがあります。また、ごみ処理工場では、ごみを機械で粉碎して小さくしておたり、ごみを運んだり処理したりする過程で、リチウムイオン電池が原因の火災が起りやすいのです。

(2025年4月24日 読売KODOMO新聞より)

【1】ごみとして出したリチウムイオン電池が、火災の原因となる理由を記事から読み取って書きましょう。

【2】あなたが住む地域でリチウムイオン電池はどのように回収されていますか。調べて書きましょう。また、ほかに捨て方に注意が必要なごみがあれば書きましょう。

【3】リチウムイオン電池とほかの電池の違いを調べて裏に書きましょう。

年 組 () 名前

サイン

◆海底の調査などを行う無人深海探査機「うらしま」の性能が大幅に強化されました。

報道陣に公開された無人深海探査機「うらしま8000」（12日、神奈川県横須賀市で）



海洋研究開発機構（神奈川県横須賀市）は12日、従来の倍以上となる深さ8000メートルまで潜れるよう改造した無人深海探査機「うらしま8000」（全長約10メートル）を報道陣に公開した。潜航試験を経て、来年度以降、本格運用を始める。日本の排他的経済水域（EEZ）の98%を調査可能で、海底資源の探査などでも活用が期待されている。

「うらしま」もっと深海へ

海洋研究開発機構が改造

従来のうらしまの潜航深度は最大3500メートルで、EEZの45%しか調査できなかった。2022年に始まった改造工事では、より強い水圧に耐えられるよう船体内部の重要機器を収めた耐圧容器をアルミ製からチタン製に変更するなどした。同機構によると、8000メートルの潜航深度は、広範囲を航行できる「巡航型」の無人深海探査機としては世界最高という。省電力化も図り、海中での活動時間は従来の1・5倍以上となる約40時間を見込む。音波を使った海底地形の探査では、1回の潜航で100平方メートルほどの範囲を調べられる。同機構は7～8月、房総半島沖の日本海溝などで潜航試験を行う。同機構技術開発部の中谷武志・グループリーダー代理は「海底鉱床の探査や地震で変化した海底地形の調査などを効率的に進められる」と話す。

（2025年5月13日 読売新聞夕刊より）

【1】従来の「うらしま」と、改造後の「うらしま」の違いを記事から読み取ってまとめましょう。

【2】改造後の「うらしま」が潜ることができる深海は、どんな環境にあるのでしょうか。何が生息しているのか、水温や水圧、海底にある鉱物などを調べて書きましょう。

年 組 () 名前

サイン

◆異なる意見の相手を否定し、自分の正しさを強調する「論破ブーム」が子どもたちの世界にも広がっているといえます。どのような背景があるのでしょうか。(2025年4月22日 読売新聞朝刊より)

「それってあなたの意見ですよね」。一般社団法人「アルバ・エデュ」(東京)代表の竹内明日香さんは昨年、ある小学校で、4年生の男児からこう言われた。竹内さんは普段、小中学校での出前授業で、議論やプレゼンテーション(発表)の方法を教えており、発声練習で「大きな声を出すには少し体を緩めて立ちましよう」と伝えたところ、食ってかかるような様子だったという。

このほか、相手の発言を遮ったり、言いよんだ隙に「はい、論破」と言い放つたりする子どもも。2022年頃から自立つと感じており、「ロジックがないことも多く、言い負かすことが目的化している。深い意図や悪意はなく、本人たちはかっこいいと思ってるようですよ」。

こうした「はい、論破」などの決めゼリふはネットで広がり、子どもの世界でも使われ始めた。

「それってあなたの感想ですよね?」は論客として知られる「ひろゆき」こと実業家の西村博之さんが使う言葉として知られる。ベネッセコーポレーションが発表した22年の「小学生流行語ランキング」では首位、23年も4位にランクイン。同社によると「友達が良い訳をしたとき」「先生などに『テストの点数が悪いな』と言われたとき」に用いるという。

「はい、論破」子どもに流行

なぜ子どもはこうした「論破」に魅了されるのか。

青山学院大教授で小児精神科医の古荘純一さんによると、小学校低学年から思春期前までくらしい子どもはこれまで、「お前の母ちゃん、でべそ」など、友達や大人との言い合いを楽しみながら社会性を身につけてきたという。一方で、最近の「論破」は従来のような言い合いによるコミュニケーションではなく、やり取りを遮断する点が特徴だとする。

一因として、「自分の価値を認める『自己肯定感』の低さがあるのでは」と古荘さん。自信のなさが承認欲求に結びつき、攻撃的な言動につながることもあるという。

23年度のごども家庭庁の調査によると、「自分自身に満足している」の問いに「そう思う」と答えた日本の子ども(13〜20代)は17%。36%だったアメリカやフランスなどと比べて低く、古荘さんは「他者を思いやるためにも、子どもの自尊心を育む必要がある」と話す。

「子どもは社会の鏡。『論破』に夢中になっている大人をまねている」と指摘するのは、社会批評を中心に執筆する作家の物江潤さんだ。例えば、最近の選挙戦では、候補者が相手を論破するような様子が短い「切り抜き動画」となってネット上で拡



児童向けの議論やプレゼンテーションに関する授業風景。『アルバ・エデュ』提供

散され、それが支持される。「短い言葉で分かりやすく、相手より優位に立ったように見えるパフォーマンス的な言動が好まれている」と分析する。

では、どうしていくべきなのか。大阪大教授(現象学)の村上靖彦さんは、対話の重要性を社会全体で見直す必要があると話す。「立場や意見の異なる相手の言葉を忍耐強く聞いて、個別の複雑な事情を寛容に受け止めることは手間がかかる。しかし、そうした時間をショートカットすると、意見の応酬に終始するだけとなり、社会の分断を生むだけだ」と警鐘をならす。

子どもとの接し方についても、村上さんは「例えば、大人はしゃべらず待つ。時間をかけ、子どもの話を聞く、議論する姿勢が求められるのではないかと話している」。

【1】子どもたちが「論破」に魅力を感じる理由について、専門家はどのような原因があるとみていますか。記事から読み取ってまとめましょう。

【発展問題】ほかの人と話しているときに「あなたの意見ですよね」と言われました。自分ならどうするかを考え、裏に書きましょう。

年 組 () 名前

サイン



◆ みな しんばん よ おう た
見慣れた審判の呼びかけに応じたミー太郎。しかし、ろう ほしゆ ちが ようきゆう
捕手がいつもと違うため、要求されたコースをおお はず大きく外してしまいます。

way off

全然違う、離れて遠くに

きよりてき じ かんてき みらい はな
距離的、時間的(未来)に離れているという
いみ ぜんぜん ちか まった ちが
意味のほか、全然近くない→全く違うという
いみ つか
意味で使います。

★あわせて覚えよう★

- ノット イーヴン クローズ ぜんぜん ちが not even close 全然違う
- オフ ザ ビーム off the beam とんちんかんな

単語帳

Jesus: イエス・キリストのこと。驚き、失望、恐れなどの感情を示す「あっ」「ちくしょう」などの表現としても用いられる
turn around: 向きを変える、後ろを向く

★なぞってみよう★

